



「情」

長崎県立小浜高校 総合ビジネス科だより 2号

令和3年1月発行

## 令和2年度 韓国語 国内研修

本校の総合ビジネス科の生徒8名が、令和2年12月21日(月)～22日(火)の2日間、長崎ウエスレヤン大学の韓国人留学生や韓国語を学習されている学生の方を小浜にお招きして、韓国語の国内研修を行いました。研修内容は、韓国語を使つての学校紹介、自己紹介、小浜と雲仙の町を韓国語を使つてご案内するというものです。

生徒たちは、授業で学習している韓国語を使つて楽しく交流をしていました。昨年、釜山の語学研修に参加した生徒は1年前より、韓国語の実力が伸びていることを実感したようです。

韓国人留学生や、韓国語を学習している大学生と実際に韓国語を使つて会話することで、普段の授業では得られない多くのものを学んだようです。

韓国語、韓国文化(K-POP、韓国ドラマ)などに興味のある中学生のみなさん、小浜高校で韓国語を学び、現地の方との交流を通して自分の可能性を広げてみませんか？

### 交流会の様子(学校紹介、自己紹介)



### 1日目 小浜の町を散策する様子



### 2日目 雲仙温泉街を散策する様子



## 生徒の感想の一部

- 大学生のみなさんはすごく韓国語がペラペラでした。私も大学生みたいにペラペラしゃべれるように勉強頑張りたいです。このような機会があったらまた参加したいです。
- 今回の研修はとても楽しかったです。1年生の頃より韓国語が上達し、相手が言っていることを理解できたのが嬉しかったです。この研修を通して改めてもっと韓国が好きになりました。将来は韓国に関わる仕事に就きたいので今後もっと勉強を頑張ろうと思います。
- 授業で学んだことを実際に使ってみて交流することができ楽しかったです。残りの韓国語の授業で韓国語が身につくように頑張っていきたいと思います。
- 最初すごく緊張していてあんまり話せませんでした。会話は緊張して少なかったです、韓国語で話せました。長崎ウエスレヤン大学方々とのお話がすごく自分のためになったし、まだまだ韓国語の課題も多いと思いました。
- 少しでも韓国語にして話してみるという大切さがわかりました。今後も会話に韓国語を入れてみたいです。
- 質問をしてもそこから話を広げることができず、私にはコミュニケーション能力がないんだと痛感しました。せっかく、韓国の方や留学経験もある方と一緒に班になれたのにたくさんお話ができず悔しかったです。来年はもしかしたら韓国に行けるかもしれないので、その時に使えるようにもっと勉強を頑張ります。
- 韓国語で理解できないとき、大学生が英語や日本語で表現していただいたおかげでとても助かりました。韓国のことや勉強法などを詳しく教えてもらい、韓国の勉強が少し楽しくなるように思えました。今後、もし韓国に行くことがあったら、この交流を糧に韓国人とちゃんと話ができるように頑張りたいと思います。
- まだまだ韓国語の勉強が必要だなと思いました。次またこのような機会があったら勇気を出して話しかけるように頑張りたいです。



## 釜山観光高校から手作りのクリスマスプレゼントが届きました。

平成30年度の釜山韓国語研修の際に交流を行った釜山観光高校の生徒たちから心のこもった手作りのプレゼントが届きました。英語の絵本、英字新聞、カレンダー、メモ帳、マスクとお互いの勉強になるように日本語と韓国語で書かれた手紙も同封されていました。本校の生徒も日本語と韓国語で返事を書いています。



## TOPIK（韓国語能力検定試験）資格取得も頑張っています！

令和2年10月18日（日）に小浜高校総合ビジネス科の生徒1、2年生が初めてのTOPIK受験にチャレンジしました。

1年生の林田彩香さん（加津佐中出身）はTOPIK II（中級～高級）レベルの試験を受け、見事4級（中級）に合格しました。他の生徒も1級に3名、2級に1名に合格しました。

※TOPIK3級は韓国の大学受験の推薦基準となっています。

